

## 令和5年度 当初予算概要

## 1 予算総額

【歳入】 (千円)

R5年度	R4年度	増減	比較	主な増減内容
443,812	446,911	△3,099	△0.7%	・林道改良費補助金 9,900 ・あいち森と緑づくり事業交付金 7,400 ・林道開設費補助金 6,800 ・あいち森と緑づくり事業委託金▲15,000 ・林道舗装費補助金 ▲23,400

【歳出】 (水道水源保全事業特別会計含む) (千円)

R5年度	R4年度	増減	比較	主な増減内容
926,587	883,864	42,723	4.8%	・林道改良費(6路線ほか) 38,600 ・高性能林業機械施業促進費 22,747 ・間伐促進事業費 12,700 ・森づくり推進費 ▲13,129 ・林道舗装費(4路線) ▲35,300

## 2 令和5年度予算等から見る事業予定数量

項目	予算措置・実績 数量	
	R5年度(予算)	R4年度(実績)
間伐事業量	975ha	880ha
切置き間伐(市関連)※1	385ha	280ha
切置き間伐(県関連)※2	370ha	407ha
利用間伐(市上乗せ)	40ha	0ha
利用間伐(市上乗せなし)	180ha	193ha
森づくり団地面積	1,100ha	1,108ha
路網	33,443m	41,385m
林道(林業専用道含む)※3	743m	455m
作業道	3,000m	2,935m
搬出路	29,700m	37,995m

※1 間伐促進事業や矢作川水源基金など切置き間伐に対して市が予算執行する事業

※2 県が執行するあいち森と緑づくり事業や治山(保安林)事業

※3 県代行林道の開設も含む

### 3 具体的施策（新・豊田市 100 年の森づくり構想、第 4 次森づくり基本計画）

#### 基本理念 1 公益的機能が発揮される森づくり

施策	1 過密人工林の健全化 2 持続可能な森づくりに向けた仕組みの整備 3 森林情報基盤の整備		
主な取組内容	私有林人工林の団地化（1,200ha）、過密ステージの間伐（260ha）、森林管理の基本方針の検討、森林管理に関する仕組みの立案		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・団地化推進費	61,496	▲22,177
	・水道水源林間伐促進費補助金	43,000	3,000
	・水道水源林確保費	22,400	1,600
	・矢作川水源林対策費補助金	41,852	▲2,037
	・間伐促進費補助金	62,700	12,700
	・水源かん養機能モニタリング調査費	10,514	0

#### 基本理念 2 木材の循環利用を進める森づくり

施策	4 経済と保全のバランスがとれた木材生産 5 効率的な林業用路網の管理と整備 6 地域材の流通と利用促進		
主な取組内容	タワーヤード導入支援、林道開設、林道舗装ほか、レーザ測量設計（3 路線）、中核製材工場への原木供給（28,800 m <sup>3</sup> ）、テナント店舗木質化補助		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・高性能林業機械導入費補助金	35,596	22,396
	・林道開設費（1 路線ほか）	34,000	12,100
	・林道舗装費（4 路線）	81,500	▲35,300
	・林道改良費（6 路線ほか）	160,600	38,600
	・地域材利用拡大推進費	15,450	2,499

#### 基本理念 3 地域づくりと一体となった森づくり

施策	7 山村振興と森づくりとの融合		
主な取組内容	地域と一体となった森づくりモデル事業（1 地区）		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・里山林整備事業	7,400	7,400

#### 基本理念 4 人材育成と共働による森づくり

施策	8 森づくり人材の確保・育成 9 森づくりへの市民理解の醸成 10 共働による森づくりの推進		
主な取組内容	森づくり団地化推進員（のべ 14 人）の育成支援、緑の雇用（1 人）、林業大学校等就学支援（6 人）、森林学校・モリジャム講座開催委託、普及・啓発		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・森づくり担い手育成支援費補助金	26,874	6,874
	・新規就業者育成推進対策費補助金	21,338	▲1,228
	・人材育成費	2,120	0
	・森林環境教育推進費	15,470	▲9